

茶ヶ床園地～鉄管道～鞍外し～四方台～小穴十字路～

大平山～鞍外し～鉄管道～茶ヶ床園地

茶ヶ床園地からの 大平山

2021年2月11日

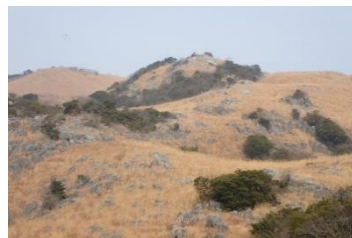
4日前の岩山散策に引き続き、今日も家内と二人で平尾台散策となった。今回も気まぐれコース選びで、前もっての計画は何もない。地図を見ながら行き当たりばったりのコース取り。時間も遅くて午後からのスタート。分岐に差し掛かって、その時点の気分でコースを決める。そんな山歩きでいいのか？いいわけがない！でもそんな山歩きが出来るのが平尾台である。



小穴十字路からの稜線に沿った防火帯。枯草が焼かれて石灰岩がむき出しになっている。

<コース概要>

- 1、茶ヶ床園地 13時19分 ～ 2、鉄管道(通称) ～ 3、鞍外し～ 4、四方台～
- 5、小穴十字路 ～ 6、大平山 ～ 7、鞍外し ～ 8、鉄管道(通称) ～
- 9、茶ヶ床園地 15時59分

	1、茶ヶ床園地 13時10分 車が平尾台に入り見晴台に差し掛かった時、上空に浮かぶパラグライダー(矢印)を見つけた。「今日は飛んでるぞ！」と少し心が躍る。茶ヶ床園地に到着しても遠くに飛んでいるのが見えるので、空に向かってシャッターを切ったが……。写真にしてみると、ほとんど、どこかわからなかった(笑)
 一般車両は進入禁止です！	駐車場の奥からスタート 13時17分 4日前に上った岩山を右手に見ながら、「今日はどこを歩く？」と言いつつ、茶ヶ床園地を後にした。  岩山遠望
	鉄管道への分岐 13時22分 5分程歩くと分岐に差し掛かる。ここからフィールド内に入って行く。貫山方面へ！  ここから鉄管道
	2、鉄管道(通称) 13時33分 大きな石灰石の間を通り抜けて登って行く。足下には錆びた鉄管。その鉄管で足を滑らせないように気を付けよう。この時間、下山する人と何度もすれ違う。登山者の大半がマスクを着用している。挨拶の掛け合いも遠慮がちだ。やはり皆さん日頃の生活が身についている。

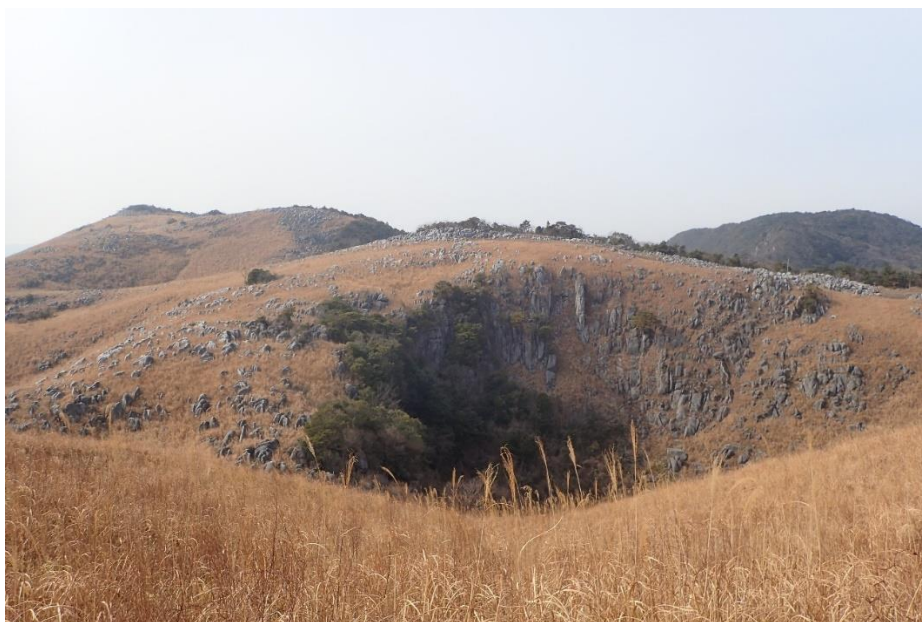
	3、鞍外し 13時35分 小休憩 ここは平らな場所となる。文字通り、馬の鞍も外し易かったと思う。 ここからオレンジ色の矢印の通り、右へと進むが、帰路は青色の矢印の方向から降りてくることになる。一体どんなコースをたどってここまで戻ってきたのか？ 正面の奥に見えるのは四方台への急登。
	キス岩への分岐を通過 13時42分 キス岩と根性の木は、先日歩いて鑑賞しているのでパスすることにした。  またねー
	
「キス岩に至る」分岐から最初の分岐。左へ進む。直進すると中峠。 13時44分	1分も歩かずまた分岐。右は先ほどの道に戻る道。 13時45分 ここも左に進む。
	
オープンゲートを通過 13時46分 このゲートの用途や如何に？	分岐を右へ 13時47分 左は小穴十字路へ続いている



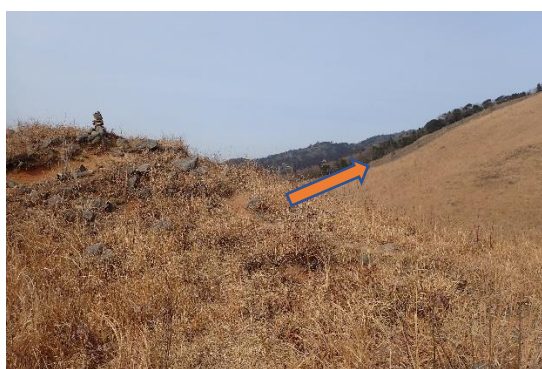
この分岐は左へ 13時51分

ここまでは先日と全く同じコースだったが、ここから左へ進んで、四方台方面を目指すことになった。ここから少し距離があるが、運動不足の家内は大丈夫だろうか？

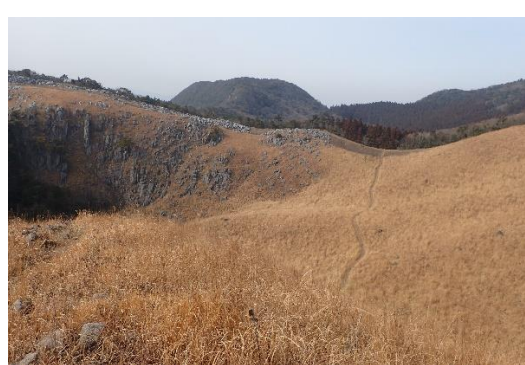
いざとなったらどこからでも引き返すことも出来るので、体力の様子を見ながら歩くことにした。



いきなり「小穴」が現れた！ 13時57分 これで小穴か？ パックリと大きな口を開けたその姿は初めて見る人を感動させるだろう。正面の壁面に連なる石灰岩の荒々しさに少し恐怖を感じる。登山者はその壁面の上の稜線を蟻のように歩いている。



左に小さなケルン 14時04分 展望台



ケルンから下を覗くと小穴十字路に続く道

左の小さなケルンの先は踏み跡がない。進行方向は主稜線方向なので右の道を上っていく。

	主稜線に向かって上る 14時05分 道を辿ると、ポツンと見える小さな木の場所 に至るようだ。  歩け、歩け
	ポツンと小さな木 14時11分 小休憩 先程の小さなケルンから意外と早く到着。  雄大な景観
	主稜線に出た 14時18分 左へ上る この目印はケルン。トレイルランナーとす れ違う。ここから四方台を目指す！  歩き易い道
	4、四方台 14時23分 正面は貫山だが、今回はパスすることにし た。左の激下りコースに挑戦だ！  左へ



これから防火帯に沿って歩く 14時26分 かなりの急坂なのでゆっくり下ろう



防火帯の急登を慎重に下る 14時34分 ズルズル滑って歩き難い

	5、小穴十字路 14時38分 直進 激下りがやっと終わった。足はガクガク。  大平山へ
	ヤッホーの掛け合い 14時39分 ここで下の道(小穴十字路から左に進んだ道)の家族連れに手を振った。すると手を振り返してもらって、「ヤッホー」と声を掛けられた。こちら「ヤッホー」と返した。 楽しそうに歩いているファミリーを見ると微笑ましくて、以前の自分たちを思い出す。今度は孫を連れて歩きたいものだ。

楽しみながら歩くと時間も忘れ、疲れも吹っ飛ばす！



小穴十字路から左に進んだ家族連れ(オレンジの矢印) 14時39分のヤッホー掛け合い
 ポツンと小さな木(ブルーの矢印) 14時11分の小休憩
 小さなケルン(グリーンの矢印) 14時04分の展望台



快適な登山道 14時44分 ここで、次は大平山まで行ってみること決定！



一旦下るとまた上り 14時52分 上りに備えて水分補給
石灰岩の間をジグザクに登っていく。ここは一気に登った！



上り切って振り返ると… 14時55分 今歩いて来た道を辿って勝手に感動！
更に先へ進んで行くと…



この塔ヶ峰への道は未踏ルートだ。

塔ヶ峰への分岐 14時57分 左へ
写真ではわかり難いが、ここで道が分かれる。まっすぐ進むと塔ヶ峰へのヤセ尾根へ。



小さい道標



分岐を直進 15時01分 大平山へ
左に下ると次の分岐は「鞍外し」



ここから九州自然歩道に入った。
ここまで来ると安心。お腹が空いてきた。

 あと少しで大平山 15時04分	 もう目の前だぞ～ 15時06分
	6、大平山(おおへらやま)山頂 15時07分 無事に登頂して記念撮影。ちょうど一緒になった女性3人組に撮ってもらった。  586m



大平山の山頂付近に腰を下ろして👤おにぎりタイム 15時12分 昔話に花が咲く。
思い起こすと家族5人で初めて山登りをしたのが、この大平山だった。28年前だった。
休憩が終わったら茶ヶ床園地(オレンジの矢印)に戻ることにした。



休憩を終え往路に戻る 15時26分

先程通過した分岐までなだらかな道を快調に下って行く。

このような石灰岩の中を当たり前のように歩いている訳だが、カルスト地形という特異な山は珍しい。草花も豊富だし、他県の方と比べて、我々はこの山をすぐに歩ける場所に住んでいて恵まれているなあ~と思う。



分岐を右に進む 15時28分

このルートが九州自然歩道となる。ここから鞍外しを目指して下る。



茶ヶ床園地方面



ベンチが二つある場所を通過 15時36分



ベンチが一つの場所を通過 15時40分

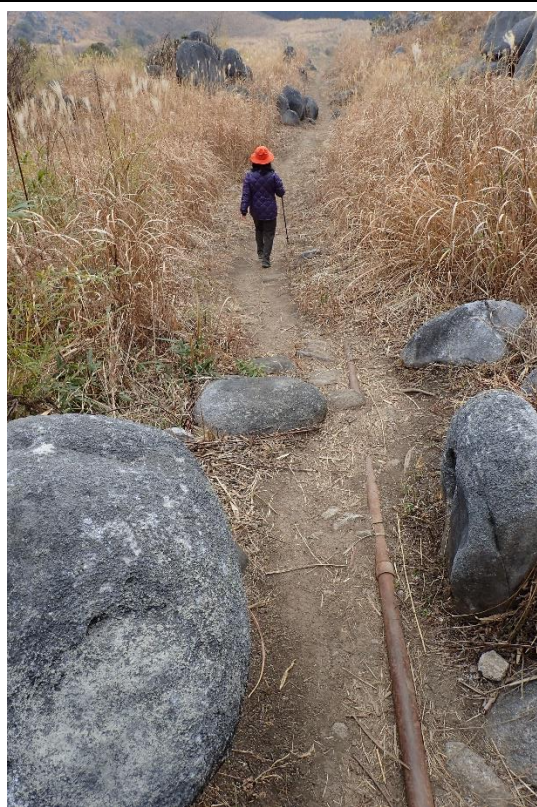


7、鞍外し分岐 15時43分 右へ下る

大平山からここまで20分だった。結構早く下ってきた。



ここから鉄管道



8、鉄管道(通称)を下る 15時45分



鉄管道への分岐 15時50分 左へ
農道に飛び出てホッとする。快調に歩いていたが、最後は足が笑っていた。



茶ヶ床園地へ



車両進入禁止ゲートを通過 15時58分



9、茶ヶ床園地 15時59分 無事ゴール

所要時間は2時間40分。スマホの歩数計は10129歩だった。
今日も楽しい山歩きをありがとうございました。お疲れさまでした。